

イエスは十二弟子を呼んで、汚れた靈どもを制する權威をお授けになった。靈どもを追い出し、あらゆる病氣、あらゆるわざうらいを癒やすためであった。

マタイの福音書 10 章 1 節

マタイの福音書は5つの大きな説教が柱となつて構成されています。10章はその二つ目で宣教についての説教です。ご自身で町や村を巡っていたイエス様は、福音を伝えるために十二弟子を遣わしました。

1節と2節には彼らについて「十二弟子」と「十二使徒」という呼び名が用いられています。「使徒」とは「遣わされる者」という意味です。福音を証する神の国の大使としての役割が託されています。彼らは同時に「弟子」でした。それは「学ぶ人」という意

とばに聴き続け、まず自らをみことばの光に照らすことです。

また、主を畏れることです。伝道には世の反発など困難が伴います。それで9節以降には主に信頼することが教えられます。

特に26節からは「恐れ」という言葉を手がかりにして、人を恐れずに神を畏れなさいと告げられます。主を伝える者が主を畏れ主に信頼することが証しとなるのです。

主に学ぶ者としてみことばに聴くこと。主を畏れること。それは礼拝に通じます。主に遣わされる者は、主を礼拝する人である

ということです。伝道は礼拝から始まるのです。(泰)

味です。福音を伝える人は、イエス様の言葉を学ぶ人で、そのような人が福音を正しく伝えることができるということです。福音伝道に心を向けることは尊いことです。しかし「主よ、主よ」と言う人が必ずしも御心を行ってゐるわけではありません。主のためにといいながら、実は自分の評価や満足を得ることが目的となつてゐるケースも残念ながらあるのです。

道を逸れないために大切なことは、一つには「学ぶ者」であり続けることです。みこ

【報告 消息】

・林眞光修養生 奉仕日程がコロナ禍の影響で一部変更になりました。お祈りください。変更は左記です。

8／29 の横浜礼拝説教は9／26
9／26 の蒲田礼拝説教は9／12
8／3 の茅ヶ崎CS奉仕は秋に延期

■教勢報告

*8月1日

第1礼拝 12名

第2礼拝 10名

小学科ホザナ礼拝

小1名 中1名 高2名

■8月の礼拝奉仕の変更

15日 荻野牧師

22日 荻野牧師

29日 荻野倍弘牧師（沼津 主任牧師）

■お祈りください

*ホザナデイキャンプ

日程 8月9日（月）

講師 水梨郁河（ふみか）師

会場 蒲田教会

*小学科アウティング

日程 8月27日（金） 萩中ブルー

*創立87周年記念礼拝

日程 9月5日（日）

説教 荻野牧師

*第63回シオン霊修会

日程 9月19日（日）～20日（月）

会場 ブラザヴェルデ コンベンション沼津

（JR沼津駅徒歩、沼津シオン目の前）

講師 岩上敬人師（JEA総主事、インマ

ヌエル綜合伝道団）

テーマ「キリストのことばを豊かに」

・申し込みについて

FAXでも受け付けています、

記入済みの申込用紙を蒲田教会にFAX

してください。参加費は後日集めます。

・ネット参加について

聖会をインターネット配信します。

申込用紙に必要事項を記入してお申し込みください。